

健やか親子 21 推進協議会 第 3 課題グループ全体会

～ 小児慢性疾患児支援ネットワークを考える ～

日時：平成 14 年 11 月 26 日(火)15:00～17:00

場所：学士会館 302 号室



プログラム



- | | | |
|-------------|--------|---|
| 15:00～15:10 | 開会挨拶 | 谷口 隆 (厚生労働省 母子保健課長) |
| 15:10～15:40 | 基調講演 | 柳澤 正義(国立成育医療センター病院長)
(テーマ) 小児慢性特定疾患治療研究事業の今後のあり方と実施に関する検討 |
| 15:40～16:35 | シンポジウム | (座長) 小林 登(国立小児病院名誉院長 / 東京大学名誉教授)
(シンポジスト)
1. 及川郁子(聖路加看護大学教授 / 日本小児看護学会)
2. 小野光子(日本看護協会常任理事)
3. 菅野豊子(埼玉県立岩槻養護学校養護教諭
/ 全国養護教諭連絡協議会)
4. 永井邦子(和歌山県子ども保健福祉センター所長
/ 全国保健師長会)
5. 二瓶健次(国立成育医療センター神経内科医長
/ 日本小児総合医療施設協議会) |
| 16:35～16:55 | 会場討議 | |
| 16:55～17:00 | まとめ・閉会 | |

健やか親子 21 推進協議会 第 3 課題幹事会報告

(平成 14 年 12 月 25 日)

第 3 課題グループ幹事会

- ・日本小児科医会 ・ 日本小児科学会
- ・ 日本小児総合医療施設協議会
- ・ 日本看護協会 ・ 全国保健所長会
- ・ 母子衛生研究会
- ・ 難病のこども支援全国ネットワーク

1. 平成 14 年度幹事会の開催状況について

- ・ 12 月末までに計 3 回の幹事会を開催。
- ・ 平成 14 年度は、第 3 課題グループ内の情報収集および共有を図ることを目標とし、次年度以降のネットワーク構築と関係団体間の活動のタイアップにむけて検討を行っている。
- ・ 幹事会での主な検討内容は以下の通り。
 - 平成 14 年度活動方針について
 - ネットワーク構築にむけて
 - 第 3 課題グループ全体会開催について

2. 健やか親子 21 推進協議会 第 3 課題グループ全体会の開催

- ・ 日時 平成 14 年 11 月 26 日(火)15:00~19:00
- ・ 場所 学士会館
- ・ 出席者 第 3 課題参加団体およびその他の関連団体から計 41 名
- ・ プログラム 別紙参照のこと
- ・ 団体間の交流の促進と活動の連携を図るため、「小児慢性疾患児ネットワークを考える」をメインテーマに掲げ、全体会を開催した。当日は、病院、養護学校保健福祉センター、看護教育機関から講師・シンポジストを招き、それぞれの現場における小児慢性疾患児対策の現状を踏まえた問題提起がなされ、会場の参加者との意見交換が行われ、第 3 課題の取り組み強化にむけての姿勢が確認された。

3. 今後の課題について

- ・ 今後は、小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備にむけ、第 3 課題グループ団体相互の情報共有を高め、ネットワーク化を図り、連携による取り組み強化を目指していく。
- ・ 幹事会としては、継続して、情報共有とネットワークの拠点として関連団体の情報収集・発信および団体間連携の調整などの役割を務めていく。

(世話人日本看護協会)